「第９回日本カザフスタン経済官民合同協議会」のご案内

令和８年１０月１９日
日本カザフスタン経済官民合同協議会事務局
（一社）ROTOBO

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて来る12月２日（水）、下記の要領によりカザフスタンのアスタナ市において「第９回日本カザフスタン経済官民合同協議会」を開催します。

本協議会は、日本カザフスタン両国の官民関係者の参加の下、貿易投資環境整備、貿易投資拡大に向けた協力等についての発表・討議を行い、両国間の互恵的な経済関係の発展を図ることを目的に、従来の日本・カザフスタン二国間経済委員会を基盤として2009年に設立されました。第９回目を迎える今回は、カザフスタン（アスタナ）において第１８回日本カザフスタン経済合同会議を兼ねるものとして開催されますが、経済委員会会員はもちろんのこと、同国にご関心のあるその他多くの日本企業・組織の皆様のご参加を期待しております。

参加ご希望の方は、別添１「第９回日本カザフスタン経済官民合同協議会プログラム」、別添２「渡航上の注意」をご覧いただき、下記参加登録フォームに必要事項をご記入の上、~~11月16日（月）~~11月18日（水）までにお申込みください。なお、本協議会については、専用サイト（ https://jp-kz.org/p007605/ ）を開設し、最新情報を随時更新いたしますので、適宜ご参照ください。

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、何卒よろしくお願いいたします。

記

◆日　時：　2026年12月２日（水）～３日（木）
※３日（木）には、希望者を対象に企業視察等を予定しております。

◆開催地：　カザフスタン共和国アスタナ市

◆会　場：　ヒルトン・アスタナ　Hilton Astana「Grand Ballroom」（予定）
Heydar Aliyev Street, 14, Astana, 01000-0, Kazakhstan
https://www.hilton.com/en/hotels/tsekahi-hilton-astana/

◆規　模：　日カ双方から総計300名の参加を予定。

◆主　催：　経済産業省、外務省、日本カザフスタン経済委員会、（一社）ROTOBO、
カザフスタン共和国工業・建設省、カザフスタン日本経済委員会、カザフスタン国家企業家会議所「アタメケン」、カザフスタン対外商工会議所

◆参加登録料：　お一人様　　20,000円　（お申込みあり次第、随時ご請求申し上げます）
※参加登録料にはレセプション代が含まれます。
※日本カザフスタン経済委員会会員は無料。（一社）ROTOBO会員であっても、経済委員会会員ではない場合がありますのでご注意ください。

◆プログラム：別添１を参照　/　◆使用言語：日本語、ロシア語（同時通訳）

◆お申し込み方法及び〆切：~~11月16日（月）~~11月18日（水）日本時間17:00までに、下記フォームよりお申し込みください。

◇参加登録フォームリンク：　https://jp-kz.org/council/9th-jpkz-registration/
※フォームからの登録に支障のある方は、下記メールにてお問い合わせください。

◆専用サイト：https://jp-kz.org/p007605/

◆連絡先：　経済産業省ロシア・中央アジア・コーカサス室　担当：須藤、柳田、小長井（こながい）
TEL：03-3501-2838　/　Email：bzl-000@meti.go.jp
（一社）ROTOBO（本協議会事務局）　担当：森、大隅（おおすみ）、中馬（ちゅうまん）、斉藤（いづみ）
TEL：03-3551-6218　/　Email：central-asia@rotobo.or.jp
※お問い合わせは基本的にメールにてお願いいたします。

（別添１）

第９回日本カザフスタン経済官民合同協議会プログラム（暫定版）

2026年10月19日現在

<table>
<tr><th>時間</th><th colspan="2">プログラム</th></tr>
<tr><td>09:00-10:00</td><td colspan="2">レジストレーション</td></tr>
<tr><td>10:00-12:00</td><td colspan="2">【全体会合】
「日本・カザフスタン戦略的経済パートナーシップ強靭化への具体的アプローチ
―流動化する国際情勢への対応」
◆カザフスタン側/日本側による基調報告およびその他の報告
◆パネルディスカッション

【報告者/パネリスト】（予定）
・カザフスタン政府代表　Ye.ナガスパエフ 工業・建設大臣
・日本側政府代表　荒井 勝喜・経済産業審議官
・カザフスタン民間セクター代表　S.エシムベコフ　カザフスタン日本経済委員会会長/
カザフスタン国家企業家会議所「アタメケン」会長顧問
・日本民間セクター代表　市ノ川 覚・日本カザフスタン経済委員会会長/丸紅（株）
常務執行役員 エネルギー・化学品部門、電力・インフラサービス部門統括役員 …他</td></tr>
<tr><td>12:00-12:30</td><td colspan="2">【署名式】　第９回協議会議事録、等</td></tr>
<tr><td>12:30-13:30</td><td colspan="2">日本カザフスタン経済委員会主催ランチブッフェ（予定）</td></tr>
<tr><td>13:30-15:00</td><td>【第１分科会】
AI・デジタル分野における協力強化の可能性
①採掘業におけるAI導入、②製造業におけるAI導入、③気候変動・環境リスク対応におけるAI活用、④信頼できるAI分野における協力、⑤国家戦略「デジタル・カザフスタン」実現に関わる協力、⑥スタートアップ育成・交流、⑦Eコマース、等</td><td>【第２分科会】
サプライチェーン強靭化および新たな協力分野における協力の可能性
①石油・重要鉱物サプライチェーン強靭化、②炭化水素資源高度利用、③医療・製薬、④農業・農産品加工、等</td></tr>
<tr><td>15:00-15:30</td><td colspan="2">コーヒーブレイク</td></tr>
<tr><td>15:30-17:00</td><td>【第３分科会】
カーボンニュートラルおよびGX（グリーントランスフォーメーション）推進における協力の可能性
①再生可能エネルギー・水素・アンモニア、②CCS/CCUS、③発電高効率化・電化関連技術、クリーンコール、④原子力、⑤JCM制度、等</td><td>【第４分科会】
プロジェクト組成・ファイナンス分野における協力の可能性
①輸出金融・投資金融、②プロジェクトファイナンス、③官民連携、④インフラ・産業プロジェクト形成、⑤PPP、等</td></tr>
<tr><td>17:00-17:30</td><td colspan="2">【総括セッション】
・閉会挨拶：両議長</td></tr>
<tr><td>18:30-20:30</td><td colspan="2">カザフスタン側主催レセプション（予定）</td></tr>
</table>

（別添２）

渡航上の注意

2026年10月19日現在

１．基本事項

（１）本協議会へのご参加は、基本的に現地（協議会会場＝ヒルトン・アスタナ：以下、ヒルトン）集合、現地解散とします。

（２）航空券、現地宿舎等については、各自でご手配ください。

（３）現地の移動についても基本的にご自身でお手配いただきますが、空港送迎については、一部、事務局手配のバスをご利用できる場合があります。詳細については、「２．アスタナ空港～宿舎間の移動」をご参照下さい)。

（４）日本国籍保有者は、滞在日数が30日以内であればカザフスタン査証は不要です。ただし、カザフスタン出国時に6か月以上のパスポートの有効残存期間が必要ですのでご注意ください。その他、安全情報を含めた最新の情報につきましては、下記の在カザフスタン日本国大使館ウェブ サイトにてご確認ください。
◇大使館ウェブサイト：https://www.kz.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

（５）なお2026年10月現在、カザフスタンは日本を含む査証免除対象国の国籍者に対する電子渡航認証（QazETA）の試験運用を行っています。電子渡航認証は、渡航の72時間前までに所定のモバイルアプリケーションからカザフスタン当局に上記申請を行うことが求められるものです。カザフスタン外務省によれば試験運用期間中、電子渡航認証の取得は「推奨」であり「必須」ではありません、つまり本協議会のご参加の際も、電子渡航認証を取得せずに渡航することが可能です。電子渡航認証について、詳細は在日カザフスタン大使館（TEL：03-3589-1821 /ウェブサイト電子渡航認証について：https://www.gov.kz/memleket/entities/mfa-tokyo/press/news/details/1145035?lang=ja ）あるいはQazETAウェブサイト（https://qazeta.kz/en）等にてご照会ください。

２．アスタナ空港～宿舎間の移動

- 会議会場となるヒルトンにご宿泊の方で、アスタナへの到着および出発の際、以下のフライトをご利用になる場合は、事務局手配のバスをご利用いただけます。ご希望の方は、申し込みフォームにその旨、ご記入ください。

  【アスタナ到着】　12月1日（火）　18:20着　KC995　／　19:40着　KC991
  【アスタナ出発】　12月3日（木）　18:00発　KC954　／　20:40発　KC992

- 発着時間の近いフライトの方もご利用いただけますので、ご希望の方は、その旨、申し込みフォームにご記入下さい。
- それ以外の方は、ご自身でのお手配をお願い致します。冬季の移動となりますので、配車アプリ等でタクシーを手配されるか、事前に旅行代理店等を通じて車を手配なさることをお勧めします。

3．食　事

- 12月2日（水）の昼食は、日本側主催昼食会（ビュッフェ･ランチ）、夕食については、カザフスタン側主催のレセプションを予定しております（全参加者分の食事を用意）。
- その他のお食事については、各自でとられるようお願いいたします。

4．視察プログラム（12月3日）

- 協議会翌日につきましては、カザフスタン経済に対する理解をより深めるため、現地の産業施設あるいは企業等への視察を実施すべく、カザフスタン側と交渉中です（注：現時点では、経済特区「アスタナ・ニューシティ」訪問が検討されています）。参加ご希望の方は、申し込みフォームにその旨ご記入ください。
- 視察プログラムご参加に伴う追加料金はございません。

5．協議会参加登録料

- 官民合同協議会へのご参加に当たり、事務局が事前に参加登録料を申し受けます。

日本カザフスタン経済委員会	会員企業	無料
その他	お１人様	20,000円

※ROTOBO会員であっても、日本カザフスタン経済委員会会員でない場合がありますのでご注意 ください。
→日カ経済委員会会員： https://www.rotobo.or.jp/wp-content/uploads/2026/06/kz20260615.pdf

- 参加登録料には以下が含まれます。
  ＊配布資料作成費等、会議費の一部
  ＊ビュッフェ・ランチ代
- 参加お申込み後、事務局より、請求書を送付いたします。参加登録料は、11月27日（金）までに請求書記載の指定口座にお振込みください。
- 参加お申し込みのキャンセルは、11月20日（金）まで受け付けます。21日（土）以降キャンセルし、既に参加登録料をお振込の場合は、返金には応じかねますので、よろしくご了承のほど、お願い申し上げます。

6．その他

- その他、追加情報がある場合、本フォーラムの専用サイトに掲載していきますので、随時ご参照ください。

→本件専用サイト： https://jp-kz.org/p007605/

以上